

風と共に散る (1956)

WRITTEN ON THE WIND

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 99分

初公開日 1956/12/07

公開情報 U N I

【解説】

R・ワイルダーの通俗小説を、メロドラマの巨匠D・サークが映画化した作品で、ソープオペラの先駆けとでも言うような内容に興味は尽きない。石油会社の社員ミッチ（ハドソン）と、道楽者の若社長カイル（スタック）とは幼い頃からの親友同士。ミッチは傍系会社の秘書を務めるルシイ（バコール）と出会い、恋心を抱くが、ルシイへの情熱はカイルの方が行動的だった。半ば押し切られるようにカイルとの結婚を承諾するルシイ。親友を思い、彼女の事をあきらめようと決心するミッチ。だが、彼女の不妊からカイルは再び自暴自棄な生活に陥る。そして、カイルの妹でミッチにかなわぬ想いを寄せるマリリー（マローン）は、ルシイを嫌うあまり、ようやく妊娠した彼女の相手が実はミッチだったと、カイルに告げてしまう……。すべての凶事の根源が、主人公ミッチの“存在”に端を発しているという物語の皮肉性が面白い。ハドソン、バコールを押さえて、不幸な兄妹に扮するスタックとマローン（本作でアカデミー助演女優賞受賞）のエキセントリックぶりがいい。

【クレジット】

監督	ダグラス・サーク	Douglas Sirk	
製作	アルバート・ザグスミス	Albert Zugsmith	
原作	ロバート・ワイルダー	Robert Wilder	
脚本	ジョージ・ザッカーマン	George Zuckerman	
撮影	ラッセル・メティ	Russell Metty	
編集	ラッセル・F・ショーエンガース	Russell F. Schoengarth	
作詞	サミー・カーン	Sammy Cahn	
音楽	フランク・スキナー	Frank Skinner	
主題歌	ヴィクター・ヤング	Victor Young	
出演	ロック・ハドソン	Rock Hudson	ミッチ・ウェイン
	ローレン・バコール	Lauren Bacall	ルーシー・ムーア・ハドレー
	ロバート・スタック	Robert Stack	カイル・ハドレー
	ドロシー・マローン	Dorothy Malone	メアリーリー・ハドレー
	ロバート・キース	Robert Keith	ジャスパー・ハドレー
	grant・ウィリアムズ	Grant Williams	ビフ・マイリー
	ロバート・J・ウィルク	Robert J. Wilke	ダン・ウィリス
	エドワード・プラット	Edward Platt	
	ハリー・シャノン	Harry Shannon	
	ジョン・ラーチ	John Larch	